

「強制連行」どころか、密航までして日本を目指した朝鮮人

写真⑥ 釜山で密航しようとした朝鮮人が一網打尽に鮮版』1939年2月2日付

### 密航朝鮮人を一網打盡

十一日午前 三時二十分

ごろ釜山郊外沙下面甘川里海岸から百二十名の朝鮮人が運搬船に乗って密航を企てるのを発見、釜山警察高等係員が現場に急行し被疑者にして近付き密航ブローカー釜山府政島宗子君(通称)ほか八名、被疑者百廿名を一網打盡に逮捕したが、密航ブローカーは被疑者から五圓乃至十圓の手数料をとつてゐたもので百二十八名を一度に取押へたことは珍らしいことである

写真⑦ 1939年2月15日の『大阪朝日・南鮮版』を見ると、暴力団が狙われるほどの、密航ビジネスが繁盛していることがわかる

### 密航ブローカーを脅迫

一味六名検挙

北釜山署では去月下旬以来密航船を捜査取調中であつたが、密航ブローカーを脅迫してゐた事件が判明した、犯人は住所不定自稱那白子(通称)ほか五名で、密航ブローカーらを強制的に脅迫し、傷害を加へたりへ金品を強奪してゐたもので、北釜山署では十三日夜犯人一味五名を検挙したが、なほ多数の共犯者ある見込みである  
また畿前北道金界郡大徳面生れ李在玉(通称)ほか一名は畿前南道居昌郡南下面尹三夏(通称)ほか二名に對し内地へ密航させてやると言葉巧みに近づき手数料七十圓を詐欺連行方をくましましたこと發覺、釜山署では十三日夜李在玉らを検挙した

### 多い密航者

また福岡から大量送還

十六日朝釜山入港の釜山航線船丸で福岡から内地密航朝鮮人四十餘名が送還されて来たが、本月に入つてから送還されて来たものは

二百五十餘名の多きにのほつてゐる  
本府釜山港航線事務所では本人の希望により歸郷旅費を支給したり、または地元で仕事の斡旋を行ひつゝあるが、あまりに送還者が多いので悲憤をあげてゐる、同事務所では釜山水上署と連絡をとり、密航ブローカーの徹底的検挙を行ひ密航防止につとめることになつた

### 密航にまた新手

内地行労働者團體に見せかけ

出帆直前に捕はる

内地行労働者團體を見せかけ、出帆直前に捕はる  
これらので密航し密航船の手の密航し、長崎市在町住居料を打して全一ヶ月の賃金を二犯密航船は過日無職したが、悪心を起し一擧げせんと内地密航船の密航の密航を約五十名を捕して一八名を捕して廿圓の手取料を取り、密航船の密航を捕るため密航船の密航を見せかけ密航船につけて二十一日釜山港より小笠原島へ密航する密航船を捕らしたもので、釜山署に送られ全部捕らされた

写真⑧ 次々と新手の渡航手口が發覺  
〔大阪朝日・南鮮版〕  
1940年4月23日付)

写真⑧ 内地からは続々と密航者が強制送還された  
〔大阪朝日・南鮮版〕1938年3月17日付)